

公開請求の内容及び処理状況

請求日	決定日	公文書の件名	決定内容	非公開事由 (7条該当号)	担当局	担当
令和6年6 月17日	令和6年7 月1日	令和6年度東住吉区広報紙「広報東住 吉なでしこ」編集等業務委託におけ る、採用された企画提案書	部分公 開	1 2	東住吉区役所	総務課

請求日	決定日	公文書の件名	決定内容	非公開事由 (7条該当号)	担当局	担当
令和6年6月19日	令和6年7月3日	<p>東住吉区の令和5年度運営方針には次の記載があります。</p> <p>経営課題2 みんなが健康で安心して暮らせるまちづくり 課題認識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分や家族の命は自分で守るという「自助」の必要性が十分に浸透していない傾向がみられる。 ・自分たちのまちは自分たちで守るという「共助」の必要性が十分に浸透していない傾向がみられる。 <p>アウトカム指標（経営課題の進捗度を示した指標）</p> <p>①「自助」「共助」の必要性を理解している区民の割合：令和7年度末までに70%以上</p> <p>アウトカム指標の達成状況（定量評価）</p> <p>①「自助」「共助」の必要性を理解している区民の割合：63.2% A</p> <p>アウトカム指標の達成状況で示されている63.2%は、令和5年度区民アンケートの間23の結果ですが、この区民アンケートの結果を「区民の割合」と解釈できるとする理論的根拠が示された文書を公開してください。なお、東住吉区は令和3年7月8日付裁決書（大東住総第149号）で「調査は区民全体の状況を統計学的に推計できるよう設計されたものではなく、あくまで各調査の回答者の回答状況にとどまるもの」との説明を行い、区民アンケートの結果は「区民の割合」を表すものではないとの認識を示しています。この説明ないし認識と「区民の割合」としていることの整合性が分かる文書を公開してください。</p> <p>アウトカム指標の達成状況に記載された63.2%は区民アンケートの結果であり、「達成状況」の「A」はこのアンケートの結果に基づき判断されたものですが、この区民アンケートの結果データで達成状況を「A」と判断できるとする根拠が示された文書を公開してください。この区民アンケートの結果により、「自助」「共助」の必要性が十分に浸透していないという課題が解決に向けて進んでいると判断できるとする根拠が示された文書を公開してください。</p> <p>なお、この「A」との判断が区民アンケートの結果のみで行われたものではないとするのであれば、この「A」との判断にあたり用いたすべての根拠が示された文書を公開してください。</p>	不存在		東住吉区役所	総務課・区民企画課